

# 次世代育成支援に関する ニーズ調査の結果



市では、次世代育成支援対策推進法に基づいて、「日光市次世代育成支援地域行動計画後期計画(平成22年度～26年度)」の策定を進めています。この策定にあたり、子育ての状況や各種子育て支援施策のニーズなどを探り、次世代育成支援のための基礎的データを取得するために「次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施しました。今回は、調査した項目の中から、関心が高いと思われるものについてお知らせします。

## 調査の概要

### 調査対象

- ①市内で就学前(小学校に入学する前まで)の児童を持つ保護者の方 1,500名
  - ②市内で小学生児童を持つ保護者の方 1,500名
  - ③市内在住で出産を予定している妊産婦の方 293名
- 調査方法 郵送による配布・回収  
調査期間 平成21年1月上旬～2月上旬
- 抽出方法 対象①②：無作為抽出  
対象③：妊産婦医療費受給資格申請者(平成20年4月～10月)

配布数 3,293件  
回収数 1,770件(対象①：808件、対象②：782件、対象③：180件)  
回収率 53.8%

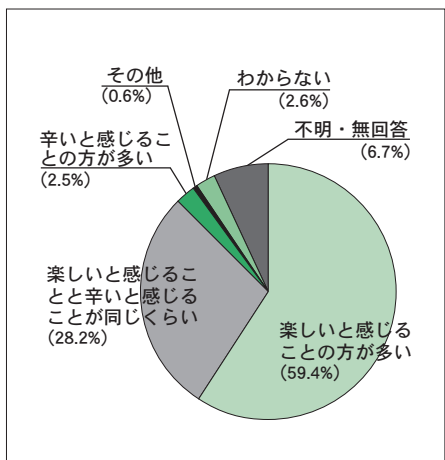
## 主な調査項目

- ①就学前児童対象調査(設問数80問)
  - 子どもと家族の状況 ○理想の子どもとの数とその条件 ○緊急時の対応 ○保護者の就労状況 ○保育サービスの利用 ○育児休業の利用 ○各種子育て支援サービスの認知度 ○子育ての悩み・不安・楽しさ ○母子保健 ○行政への子育て支援希望など
- ②小学生児童対象調査(設問数60問)
  - 子どもと家族の状況 ○理想の子どもとの数とその条件 ○緊急時の対応 ○保護者の就労状況 ○放課後児童クラブの利用 ○各種子育て支援サービスの認知度 ○子育ての悩み・不安・楽しさ ○放課後などの子どもの過ごし方 ○行政への子育て支援希望など
- ③妊産婦対象調査(設問数35問)
  - ご自分と家族の状況 ○出産や子どもの数の希望とその条件 ○育児の悩み・不安 ○母子保健 ○育児休業 ○保育園・幼稚園 ○各種子育て支援サービスの認知度 ○行政への出産・育児支援希望など

## 調査結果

① 子育ての楽しさなどについて  
①就学前児童対象調査

Qあなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることの方が多いいと思いますか？ それとも辛いと感じることの方が多いと思いますか？



子育てを「楽しいと感じることの方が多い」と回答した方は59.4%、「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」は28.2%、「辛いと感じることの方が多い」は2.5%でした。

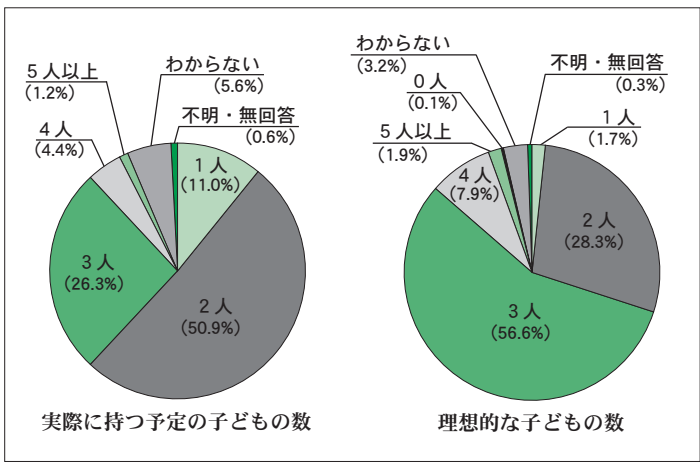
「楽しいと感じることの方が多い」を選んだ方の、子育てをする中で有効と感じる支援・対策(上位3つ選択)については、「保育サービスの充実」が42.1%と最も多く、次いで「地域における子育て支援の充

実」が37.9%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が37.7%の順となっています。

①理想の子どもの数と予定の子どもの数について②小学生児童対象調査

Q理想的な子どもの数は何人ですか？

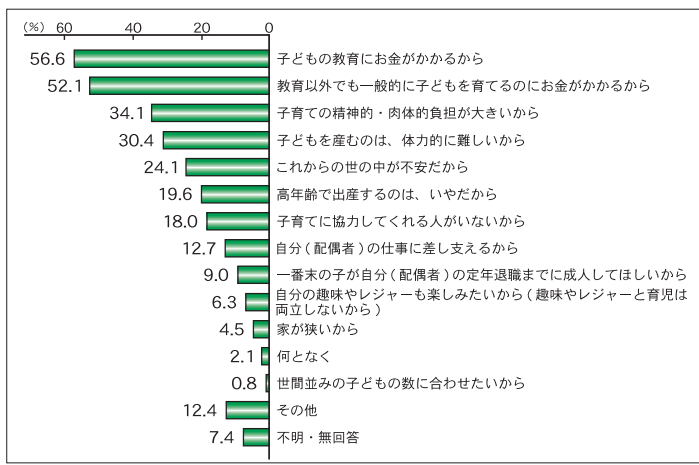
Q実際に何人の子どもの数を持つ予定ですか？



理想的な子どもの数についてみると、「3人」が56.6%と最も多く、次いで「2人」が28.3%、「4人」

が7.9%の順となっています。また、実際に持つ予定の子どもの数についてみると、「2人」が50.9%と最も多く、次いで「3人」が26.3%、「1人」が11.0%となっています。

Q理想と考える子どもの数より、実際に持つ予定の子どもの数が少ないのはなぜですか？(複数回答)

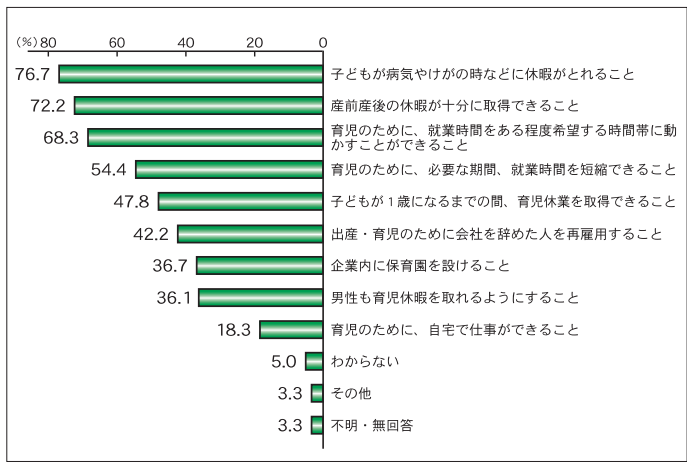


理想より実際に持つ予定の子どもの数が少ない理由については、「子どもの教育にお金がかかるから」が56.6%と最も多く、次いで「教育以外でも一般的に子どもを育てるの

にお金がかかるから」が52.1%、「子育ての精神的・肉体的負担が大きいから」が34.1%の順となっており、経済的な理由によるものが上位を占めています。これは、就学前児童対象調査でも同様の結果となっています。

③ 子育てと仕事の両立について  
③妊産婦対象調査

Q仕事を抱えている女性が妊娠・出産や子育てと仕事の両立を図りやすくするために、企業に普及してほしいと思うことは、どのようなことですか？(複数回答)



子育てと仕事の両立を図るために必要なことは、「子どもが病気やけがの時などに休暇が取れること」が76.7%と最も多く、次いで「産前産後の休暇が十分に取得できること」が72.2%、「育児のために、就業時間のある程度希望する時間帯に働かすことができること」が68.3%の順となっています。

この結果から、状況に応じた休暇の取得や、就業時間の調整ができる職場環境を望んでいる方が多いことが分かります。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

◆ 今後について ◆

今回のアンケート結果を踏まえて、市では、今年度前半に市民検討協議会や庁内検討委員会において計画を検討します。そして、年内にパブリックコメントを実施して皆さんからの意見を募集した後、平成22年3月までに計画を策定する予定です。

なお、調査結果については、すべて市ホームページに掲載しています。

くわしくは  
子育て支援課 子育て環境係  
☎(21)5101